

岩手山

概況

黒倉山山頂の噴気活動はやや活発な状態が続いています。

4月下旬に一時活発化した、東岩手山のやや深いところを震源とする低周波地震の活動は、比較的穏やかに経過しました。

引き続き火山活動の推移に注意が必要です。

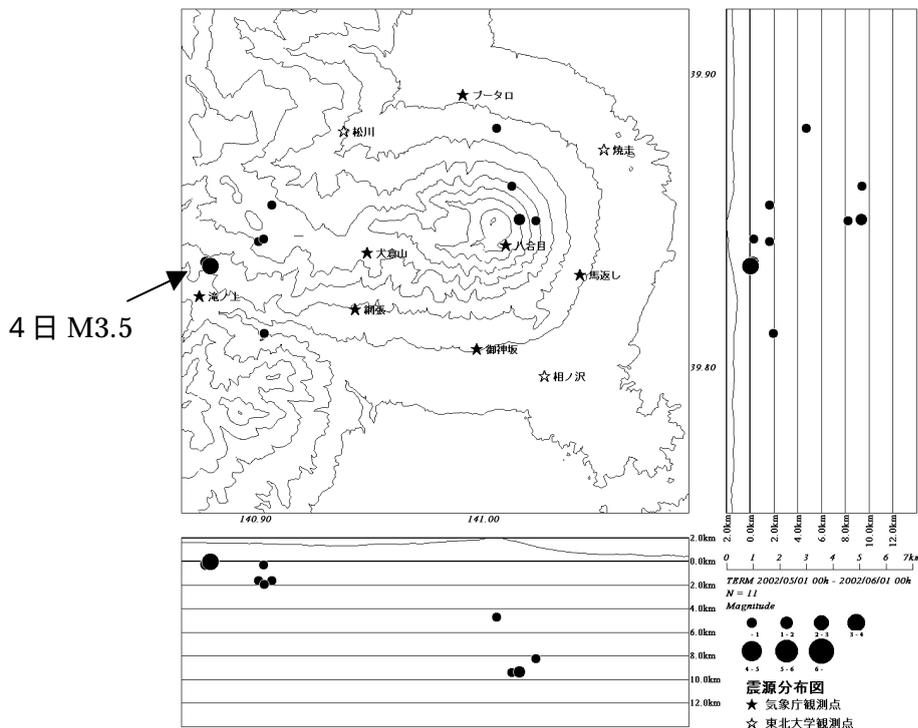
地震活動の状況

火山性地震の月合計回数は64回と4月(127回)よりも減少しました。

- ・ 東岩手山(山頂付近)では、やや深いところ(深さ10km前後)を震源とする低周波地震の活動、浅いところを震源とする地震活動共に大きな変化はなく、比較的穏やかに経過しました。
- ・ 西岩手山(大地獄谷~姥倉山)では引き続き火山性地震が発生していますが、震源が精度良く決まる規模の地震は発生しませんでした。
- ・ 岩手山西側では滝ノ上付近で引き続き地震が発生しており、4日に発生したマグニチュード(M)3.5の地震では、雫石町長山で震度1を観測しています。この地震の前後で火山活動に大きな変化はありませんでした。
- ・ 火山性微動は観測されませんでした。
- ・ モホ面付近(深さ30km前後)が震源とみられる低周波地震は、10回観測されました。

噴気活動の状況等

遠望観測(監視カメラ)では、黒倉山山頂の噴気の高さは100m以下で経過しました。



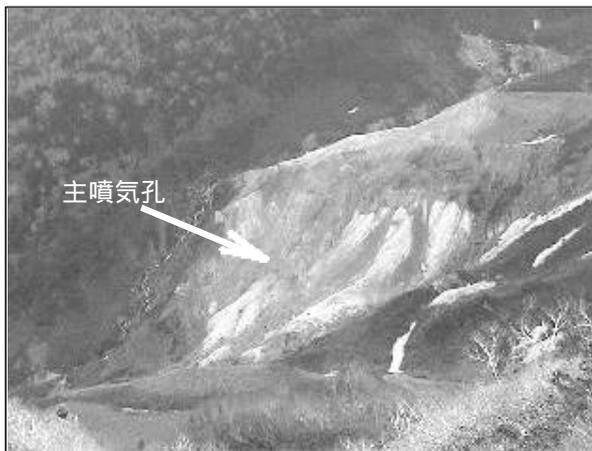
岩手山震源分布図
(2002.05.01 ~ 05.31)

現地観測

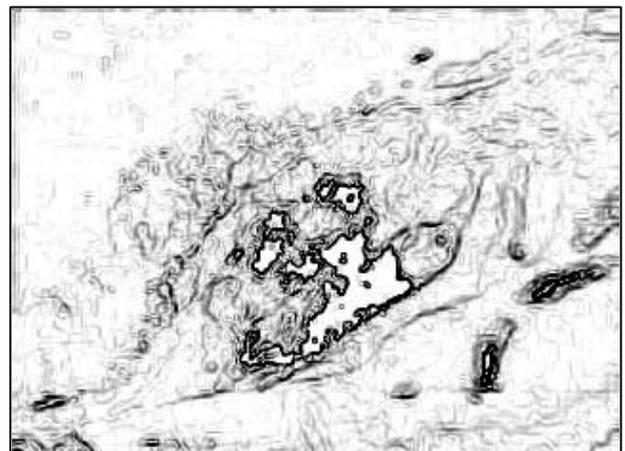
29日、30日に行った岩手山頂付近から黒倉山・姥倉山にかけての現地観測の結果、噴気・地熱地帯の状況に大きな変化はありませんでした。



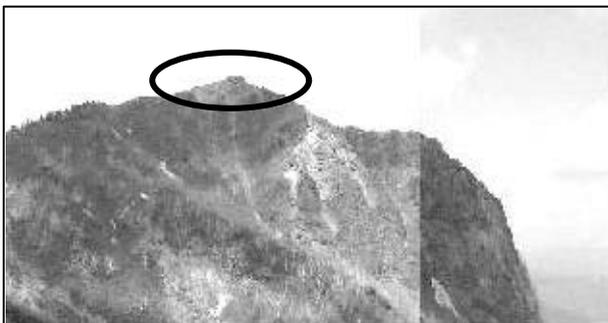
赤外熱映像観測点図



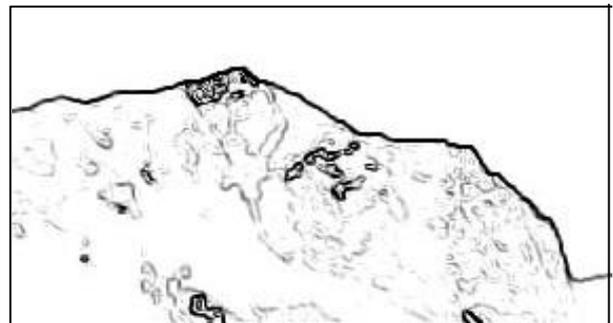
大地獄谷の噴気(高さ20m)



大地獄谷の温度分布
(広い範囲に渡って高温になっている)



黒倉山山頂付近の噴気(高さ10m)



(噴気孔付近が高温になっている)

岩手山 活動一覽

1998/01/01~2002/05/31

